

2023年6月30日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証プライム市場・名証プレミア市場

「野村グループ TCFDレポート2023」の発行

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:奥田健太郎、以下「当社」)はこのたび、「野村グループ TCFD^{※1}レポート2023」(以下「本レポート」)を発行しましたので、お知らせします。

本レポートでは、気候変動に対する当社の基本的な考え方を示し、TCFD提言に基づき、当社の気候変動に関するリスクと機会およびサステナビリティに関する最新の取組みについて報告しています。当社は2021年9月、2030年までに当社の拠点で排出する温室効果ガス排出量のネットゼロを達成し、2050年までに投融資ポートフォリオの温室効果ガス排出量のネットゼロを達成する目標を公表しました^{※2}。脱炭素社会への移行に向けて、当社が提供できる気候変動や社会課題の解決に資する金融サービスを紹介するとともに、気候変動リスクの影響を最も受けやすい信用リスク・エクスポージャーの計測指標、複数の気候変動リスクシナリオに基づいた当社ポートフォリオへの影響の評価に対するアプローチ、ネットゼロ達成に向けた当社の取組みなどを記載しています。

野村グループは「Drive Sustainability.」というコンセプトのもと、サステナブルな社会の実現と社会課題の解決を目的とした活動に積極的に取り組んでいます。今後も、こうした取組みを継続的に強化するとともに、情報開示の拡充にも努め、持続可能な未来の実現に一層貢献していきます。



本レポートは[こちら](#)からご覧になれます。

※1 TCFD(Task Force on Climate-related Financial Disclosures)は、気候変動に関する企業情報開示の充実に目的を、2015年12月に金融安定理事会(Financial Stability Board)により設立された民間主導のタスクフォースで、2017年6月に最終報告書(提言)を公表しています。

※2 2021年9月28日付ニュースリリース「[温室効果ガス排出量のネットゼロ達成に向けた宣言とNet-Zero Banking Allianceへの加盟について](#)」をご参照ください。

以上